

2次試験合格に必要なスキル

与件文
情報把握

設問文
情報把握

思考	事例全体のストーリー化
	戦略策定プロセス
	1次知識

解答
文章力



現場対応力

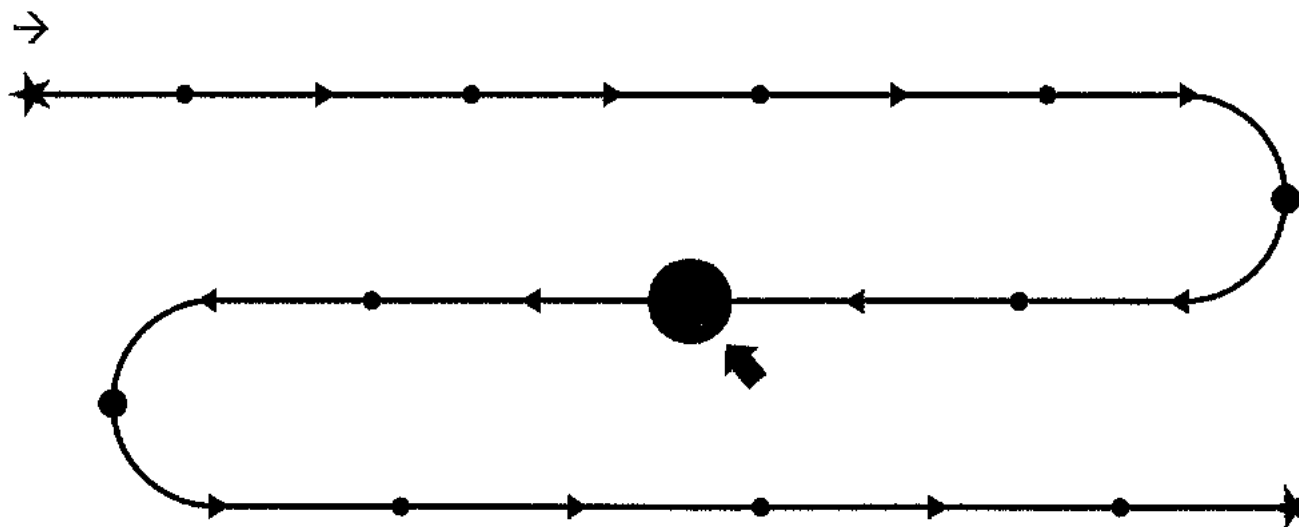
与件文をいかに速く読むか

近年、わが国でも、業種・業態の違いや規模の大小を問わず、多くの企業が地球規模に事業を展開しようとしている。A 社も、小規模ながら海外で事業を展開する企業のひとつである。

A 社は、資本金 7,000 万円、売上高 40 億円、従業員数 109 名（正社員 43 名、非正規社員 66 名）の金属製品の製造および金属の表面加工処理メーカーである。2008 年秋のリーマンショックを契機とした世界金融危機の時には、主要取引先の営業不振の煽りを受けて、一時、売上・収益を大幅に減少させた。しかし、幸いにもその危機を乗り越えることができた。今では、当時を上回る売上となり、収益も 2 倍近くになっている。2000 年代初頭には、取引先の自動車部品メーカー X 社の強い誘いを受けて、経済成長著しい東南アジアの S 国の経済特区に工場を建設し、海外進出を果たした。さらに、X 社がすでに生産を開始している T 国でも、工場稼働に向けて準備を進めている。

A 社の主力事業は、自動車、家電製品などの部品に使用されるアルミニウム製パーツの硬度を高めたり、摩耗や錆を防ぐ表面加工処理事業である。かつては、テレビやラジオ、自動車などに取り付けるアルミニウム製のプレート（銘板）製造が主力であ

フォーカス・リーディング講座の集中力アップと視点移動を活用



出典:【速習】フォーカス・リーディング講座 寺田昌嗣 PHP研究所

文章力を高めるために その1

これまでの添削指導で確認できる悪い解答のPoint

与件文の写しが解答字数の50%以上を占めている。

読み手が考えないと、文章の意味が分からない。

問われていることと違う解答を記述する。

思い込みや不正確な知識で文章を作成している。

解答字数の制限を無視している(少なく記述する)。

問題点と課題が混在している。

文章力を高めるために その2

解答は誰に向けた文章(メッセージ)なのか？



採点者指向という受験テクニックでは、合格はあり得ない。

解答文章のターゲットは、事例企業の社長である。

特定の「誰か」を意識して文章を書くことでメッセージがシャープになる。

文章力を高めるために その3

わかりやすい文章を書くコツは、校閲力を高めること！

頭の良い文章を書ける人は、良い書き手であると同時に良い校閲者である。

記述した解答用紙を自分自身で校閲してみる。

100字の解答を80字にまとめ直してみる。

A社は、国内と同じ品質保証体制を構築する自信がなくY社の要請を断っていた。そのような中、A社との関係を強固にしたいX社は、Y社以上の破格の支援内容で勧誘したため、Y社の要請が実現しなかったと考えられる。

80字に作り替えてみよう！